

2025年度 品質向上 月間活動項目

月	活動項目	重点注意ポイント
4	フォークリフト事故の予防	<ol style="list-style-type: none"> 1. フォークリフト運転操作の基本遵守事項を確認 2. 日常点検、月次点検、年次点検の適正運用 3. フォークリフト作業計画書の策定と周知教育の実施
5	パワーゲート事故の予防	<ol style="list-style-type: none"> 1. パワーゲートの基本構造を確認 2. パワーゲート使用による基本的注意事項の徹底 3. 日常点検、月次点検、年次点検の実施を確認
6	誤出荷事故の予防 (作業手順の遵守)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 誤出荷未然防止の総点検により機能を確認 2. 過去の海外誤出荷の再認識による予防 3. 職場毎の作業手順確認と遵守状況のチェック
7	作業計画 (段取り)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 作業計画 (段取り) の完全実施 2. 作業計画上の危険予知、リスクアセスメントの実施 3. 作業員全員で作業計画を共有
8	改善提案の強化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 提案制度の強化月間 2. 自発性・自律的改善活動の強化
9	積み付け事故の予防	<ol style="list-style-type: none"> 1. 積み付けチェックシートの適正運用を確認 2. ラッシングベルト・セーフティマットの正しい使い方 3. キャスター製品自走防止措置の実施
10	作業前ミーティング (朝礼) 強化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 搬出入経路の確認、適正配置と明確な役割分担 2. 製品特性の把握、適切な機材の使用方法 3. 一方通行の指示でなく理解度を確認
11	玉掛け事故の予防	<ol style="list-style-type: none"> 1. 玉掛け作業の基本的注意事項の徹底 2. 適正な吊り治具の選定 3. クレーン・ユニックオペレーターへの合図について事前に意思疎通
12	マナー・モラルの向上	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社内外の言葉遣いと対応 2. 機密情報の取り扱い (業務に関わる情報のWeb上での発言、投稿、掲載を絶対しない。)
1	設備・機材点検の徹底	<ol style="list-style-type: none"> 1. テーブルリフターなどの設備や機材 (ラッシングベルト、ワイヤー等) の総点検 2. 日常点検の実施と、月次点検、年次点検の結果を確認
2	養生作業の品質強化	<ol style="list-style-type: none"> 1. 養生材の状態 (汚損、破損) を確認 2. 養生材の適正な使用用途を理解する 3. 作業計画 (段取り) に基づく養生方法の決定と確認
3	横持ち作業事故の予防	<ol style="list-style-type: none"> 1. キャスター付き裸製品運搬の基本 2. ハンドリフト、平台車、カーゴテナ運搬の基本 3. 担ぎ作業の基本的注意事項を確認

※作業時には、「STS安全心得10カ条」「STS荷役作業 安全基本ルール10ヶ条」の遵守！